

「活動報告」

～芸術小学校とアイスホッケーの試合～

芸術小学校では、昼食後に、習字体験と名前を漢字にする「当て字」を行いました。生徒の皆さんがたくさん集まってくれてとてもうれしかったです。私は習字のコーナーを担当したのですが、苦戦しながらもとてもきれいな字を笑顔で書いてくれて、私も楽しかったです。あまり時間はなかったのですが、生徒の皆さんと写真を撮ったり、お話しすることができ、とても充実した時間を過ごすことができました。

その後、私以外の団員は森の学校へ行きました。私は、ホームステイ先の方のアイスホッケーの試合の応援に行きました。試合会場までは少し距離があり、車で移動しました。その移動中に、ハンガリーの話や家族の話などができて、ホストファミリーの方とさらに仲良くなることができました。

私は初めてアイスホッケーを見るので、とてもワクワクドキドキしていました。ついに試合が始まり、選手の人たちは目で追えない位、素早い動きをしていて、心が揺さぶられました。全三試合、私は息をするのも忘れる位、夢中になって応援をしていました。

結果は惜しくも負けてしまいましたが、チームのみんなで目標に向かって試合をしている姿は、とても輝いていて、カッコよかったです。試合を見ることができ、本当に貴重な経験となりました。

試合後は、ホストファミリーの方とハンガリー料理のレストランへ行きました。そのレストランは川魚が有名とのことで、私は初めてナマズや鯉を食べました。想像していたよりも、普通の味でおいしかったです。

他の団員とは別行動でしたが、ホストファミリーとの最高の思い出ができました。

「絶対また会いたい」

はじめての飛行機、はじめての海外、はじめてのホームステイ、はじめてだらけの体験。私はとても楽しみで、ワクワクして、でも緊張しながら、この派遣事業に参加しました。

私は、この事業の中で、ホームステイが1番心に残っています。緊張しながら迎えた対面式では、お母さんと同じ年のティムが笑顔で握手してくれ、かわいいお花をプレゼントしてくれました。ティムは重くて多い私の荷物を先に持ってくれたり、車のドアを開けてくれたり、本当に紳士的でした。家に着いてからは、玄関に「ようこそミヅキ様」というポスターと、明るいお父さん、そしてかわいい犬が出迎えしてくれて、本当に心が暖かくなりました。

最初は、自分から話しかけることがあまりできませんでしたが、ティムがたくさん話してくれて、私もだんだんと話せるようになりました。私は、英語が苦手ですが、頑張って聞き取ったり、話したりしたことで、少しだけ、英語力が身に付いたと思います。夜に、ホストファミリーと折り紙をしたり、日本のお土産を紹介した時はとても喜んでくれて、折り紙も楽しく話しながらやることで本当によかったです。

自由行動の日は、植物園とショッピングモールに連れて行ってくれました。植物園では、ティムが説明してくれました。その後は、私が行きたかったショッピングモールに連れて行ってくれて、改めて私に対する優しさを感じました。心に残る楽しくて、最高の思い出となりました。

四日間、ホストファミリーの皆さんには本当にお世話になりました。お別れの時にティムが、「また会いたいね、連絡してね。」と言ってくれて本当に嬉しかったし、この出会いはとても良かったと思いました。この四日間とても大切に、忘れられない時間を過ごすことができました。

今度、遊佐に来てくれる機会があったら、私も最高で忘れられない思い出を送ることができるようにしたいと思います。本当にありがとうございました。